

第2回 学校運営協議会議事録

参加者：加納由朗 日下部裕 岡野浩 渡口秀信 古谷俊哉 出立早樹子 小田原剛 上杉宏治 川端直文
館学 吉岡宏文 山崎晴加 久保千穂紀
寺脇久人 上條藤夫 葛城雅之 森脇隆行 花田志津江 (敬称略)
司 会：岡野浩(教頭)
書 記：渡口秀信(教頭)
場 所：本校エンパワメントルーム

★各部署からの報告

校長より

- エンパワメントスクールとして、いよいよ来年度、完成の年度を迎える。
- 210名のうちの192名が進級できた。
- 懲戒件数に至っては、平成29年度には150件あったものが、平成30年度には約半数の88件、更に今年の上半期では昨年度に比べても40%減になっている。
- 今年は進路指導部では療育手帳などをもった生徒の現場実習を行い、就職を支援するといった新しい取り組みをしている。
- これまではなかったインターンシップの希望者が出て、更にプレゼンでこのエンパワールームで自分達の活動内容の報告会をこの夏に実施した。非常にレベルも高く、今後更にインターンシップの数を増やして進路実現に近づけていければと考えている。
- 生徒指導部による、年度途中での校則変更など、柔軟な対応をしている。今、様々な点で改革中である。
- 教務に関しては、昨年度の進級規定の見直し、年度末の追認を行い、192名、約90%進級。また、課題としては、夏の追認補習での合格率が低い。
- 学年集会などにおいて、生徒の態度がよくなってきた。きちんと話を聞ける状態になってきている。

館教諭(ものづくり系列長)より

テクノボランティアの取り組みについて。

- 総合学科研究発表大会(咲くやこの花高校で、今年度は近畿大会としても開催する。)で、初めて生徒が学校の取り組みを発表することになった。→生徒の発表内容を、館教諭による披露。

進路指導部より

『令和元年度進路状況』の報告。

- 3年生の状況は、今年も半数程度が学校紹介の就職を希望。進学は例年よりもやや高い希望。自己開拓の就職が非常に少ない。
- ここ数年、求人状況はととてもよく、最も悪かったときに比べ100件以上増えている。
- 内定状況について、一次受験は50名が応募し、37人、74%の内定率。
- 療育手帳などをもっている生徒のために、施設で実習をさせてもらうことにより、そこで社会を知る体験をした。
- エンパワメントスクールになって、キャリアコーディネーターを配置。教員だけではなく専門的な意見をもらえたのは非常に良かった。
- 大学短大はほぼ指定校推薦で決定。専門学校はAO入試。センター試験も受ける生徒は1人いる。

生徒指導主事より

- 「身だしなみ指導の日常化」について。
- 遅刻・欠席とも減少傾向にあるものの、やはり本校多いのが遅刻。今後は「遅刻したらペナルティーがあるよ」ではなく「早く来たらこんないいことがあるよ」という指導も考えたい。
- 雰囲気はかなり変わってきたという印象が大きい。

教務主任より

- 科目選択調査について。
- 授業公開について。昨年より少なかった。来年度はできるだけ早く案内を出してPRをして、参加者数を増やしたい。
- 中学生の体験授業について。今月11月16日(土)の午後、中学生の体験授業を行う。その内容について。
- 今後は3年後の令和4年から始まる新学習指導要領について、教育課程の編成をエンパワの特徴を含めて、今から進めていかなければいけない。

渡口教頭より

- 学校説明会の説明内容の実演とその様子について。

★各委員からの意見

上條委員

テクノボランティアについては、非常に工業高校らしく地域の役に立っている。工業としての経験者としては、本当にいろんなことをしていて、嬉しく思えた。

一井委員

和泉総合は他校に比べても駅から近いという大きなメリットがある。
ものづくりという点では、例年に比べると今年の3年生はおとなしいと感じがする。
男子より女子の方が積極的な感じがする。

葛城委員

中学ではPTAでも結構関心がある学校。地元の学校ということで、今後も関係を大切にしていきたい。

森脇委員

昨年から高校生が小学校に来て、5年生にプログラミングの授業をやってもらっている。身近にいる高校生が来てくれるのは、本当に子どもたちにとっていい経験となっている。

花田委員

地域のボランティアについて、和泉総合の活動報告をした。ここにきて8年、いろんなことで携わっているが、年々生徒の質が良くなっていることがあり、年々卒業生も増え、やればできるということをこの学校で学んでいるということを、子どもの中にもっている。高校では「自分もやればできる」ということを教えてもらい、結局3人の子供が、この学校のお世話になったが、3人とも学校紹介で無事に就職できた。
今後は進学希望者が増えてきたようで、図書室や自習室の整備をしたいと考え、動いている。
学校が子どもたちにとって楽しめる場所であってほしい。
体育祭も午前中で終わり、文化祭も短い時間でおわってしまう。他校のように長い時間で開いてほしい。

寺脇委員

この学校に入学してここではリーダーシップを発揮できるという形はものすごい大きなことだと受け止めます。
来年度はせっかく3学年揃います。例えば観劇(劇団四季のような)を見に行ったり、ホテルでのテーブルマナーを学ぶ、など何かできれば、と考える。
来年度はせっかく3学年揃うので、何かチャレンジをしてもらいたい。